

2021年が始まり、受験シーズンとなりました。大学入試に関しては、「センター試験」から「大学入学共通テスト」へと変わり、英語科においても、多くの変更点があります。今回は、大学入試問題をヒントに、小中高を通して目指す力を考え、実践例を紹介します。

外国語(英語)の問題作成方針(大学入試センターから)

※別紙に参考問題を紹介しています。

- 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしに関わる内容について、概要や要点を把握する力や必要とする情報を聞き取る力等を問うことをねらいとする。
- 実際のコミュニケーションにおいて、**目的や場面、状況などに応じて**適切に活用できる知識及び技能を身に付けるようにすることを目標としている。
- リスニング問題の読み上げ回数については、**1回読み**と2回読みの両方の問題を含む構成で実施する。
- 4技能のバランスの良い育成が求められていることを踏まえ、「リーディング」と「リスニング」の配点を均等とする。(「リーディング」が「200点」から「100点」、「リスニング」が「50点」から「100点」に変更。)

大学入試センターHPより



今回のテストは、令和4年度から実施される「高等学校学習指導要領」を基に、作成されています。学習指導要領が変わることで、入試も変わっています。

実際の場面で生きて働く力

中学校のリスニング指導のポイント

- 目的・場面・状況を設定する。**
思考力を働かせながら、「聞くこと」の力を育成することができる。
- 考えて応答する発問の工夫をする。**
内容を把握し、適切な応答を考えさせる発問を設定する。

- 聞き取りの回数を1回にする活動を取り入れる。**
日常生活の中で同じことが2回繰り返されることはほとんどなく、1回だけ聞いて理解したり応じたりすることが自然である。

平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査 報告書p.36参照

実践例:教科書本文を聞く活動

①やりとりを通して、**場面**や**状況**を把握させる。

Who is he?
He is Momocchi.
What is he doing?
He is walking.
Where is he walking?
He is walking around Kokubunji temple.
Now, Momocchi is walking around Kokubunji temple in Soja.

②**聞く目的**(聞き取らせたい部分)を明確にする。

Why is he at Kokubunji temple?
Please share your ideas with your friends.
Because he is traveling around Soja. Kokubunji temple is very famous.
It is near his house.
He likes temples. He often goes there.

③音声を**1回のみ**聞かせる。

Now, listen to the CD only one time.
(Listening time)
Why is he at Kokubunji temple?
Because he visits Kokubunji temple on New Year's Day.
That's right. How about you, Yuki?
He prays for good luck and he draws omikuji.

④生徒に**自分事**として考えさせる。

Do you go to temples or shrines on New Year's Day?
What do you do there?
I go to the shrine and buy omamori.

受験にかかわらず、普段の授業で、**実際の場面で生きて働く力**が求められています。小中高を通して、共通して目指すものは同じです。これも踏まえ、日々の授業づくりを考えていきましょう。

別紙

「大学入試センター」H.P. (<https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/listening.html>)にある参考問題を紹介しています。音声を聞くこともできます。

この問題を参考に、授業で実践するリスニングの活動をどう工夫できるでしょうか。



B 第3問Bは問17から問19までの3問です。長めの対話を一つ聞き、問いに対する答えとして最も適切なものを、六つの選択肢(①~⑥)のうちから一つずつ選びなさい。

対話の場面

日本で学ぶ二人の留学生が、表を見ながら留学生の出身地について話しています。

問い

下の表の ~ にあてはまる国・地域はどれですか。

問17

問18

問19

International Students in Japan

Country/Region	Percentage (Actual Number)
China	60.8% (86,170)
South Korea	14.2% (20,200)
<input type="text" value="17"/>	3.7% (5,300)
Vietnam	2.5% (3,600)
Malaysia	1.7% (2,470)
<input type="text" value="18"/>	1.7% (2,430)
<input type="text" value="19"/>	1.7% (2,350)

これは大学入試の参考問題ですが、中学生でも理解できる文法や単語が使われています。

教科書や副教材以外にも授業に活用できる教材がありますので、アンテナを高く、情報を得るようにしましょう。



Script

W: What are you looking at?

M: This is interesting. Look how many international students come from China!

W: Yeah, more than 60 percent.

M: Wow, 75 percent of international students are from China and South Korea. That must be because they're so close to Japan.

W: Well, that can't explain everything, because only about four percent come from Taiwan. And Russia isn't far from Japan either, but less than one percent come from there. Almost the same number as from the UK and Canada.

M: Wait. Only 1.7 percent from the USA?

W: I guess so. The same percentage come from Malaysia. And Thailand too.

M: Hmm. But if we look at the actual numbers, the US sends the fewest of the three.

W: Yeah. We haven't met many students from those countries, have we?

M: Why don't we plan an international student party this month? Then we can all get to know each other better.

W: That's a great idea!